

日時：2007年6月22日(金) 23日(土) 会場：足利工業大学大講義室 〒326-8558 栃木県足利市大前町 268-1

主催：足利工業大学総合研究センター

後援：(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構、(財)新エネルギー財団、日本太陽エネルギー学会

日本風力エネルギー協会、(中)日本風力発電協会、リニューアブルエネルギー有効利用・普及促進機構

参加費：一般7,000円、学生2,000円 懇親会費：一般3,000円、学生1,000円

1日目(6月22日(金))		
9:50 ~ 10:00	開催挨拶	吉田 忠雄(足工大・学長)
10:00 ~ 10:30	NEF 風力委員会報告(技術・政策・普及・国際)	牛山 泉 (足利工業大学大学院)
10:30 ~ 11:00	日本型風車の研究開発と利用率向上	丸山 隆一(NEDO)
11:00 ~ 11:30	日本の風力発電のための雷対策について	出野 勝(東洋設計)
11:30 ~ 12:00	風力発電設備の運転状況 及び風力発電規程の見直しについて	蜂屋 一雄(電源開発)
	昼食(大講義室) 見学会(風と光の広場等)	
13:30 ~ 14:20	【基調講演】 風力発電の技術ロードマップと発電量予測	荒川 忠一 (東京大学大学院)
14:20 ~ 14:45	風力発電設備支持物構造設計指針について	石原 孟 (東京大学大学院)
14:45 ~ 15:10	風力発電システムの標準化動向	小川 晋 (日本電機工業会)
15:10 ~ 15:35	沿岸域における中小型風力発電装置の実証試験	鈴木高二朗 (港湾空港技術研究所)
	休憩	
15:45 ~ 16:10	三菱MWT92の開発と実証	上田 悦紀(三菱重工業)
16:10 ~ 16:35	富士重工業ダウンウィンド方式の開発と実証	永尾 徹(富士重工業)
16:35 ~ 17:00	同期式大型風車の開発と実証	赤羽 博夫(日本製鋼所)
17:00 ~ 17:25	中規模風車KWT300の開発と実証	細見 雅生(駒井鉄工)
17:25 ~ 17:50	新型Ni-H電池による電力平滑化の開発と実証	東海 正國(川崎重工業)
18:00 ~ 19:20	懇親・情報交換会	
2日目(6月23日(土))		
9:00 ~ 9:25	風力発電における野鳥保護と景観への影響 ～海外の見解から学ぶ～	ピーター・ハウレット (函館ラサール高校)
9:25 ~ 9:50	鳥衝突リスク管理モデルと社会的受容性	島田 泰夫(日本気象協会) 丸山 康司(産業総合技術研究所)
9:50 ~ 10:15	風力発電と自然保護	岡安 直比 (WWF ジャパン)
	休憩	
10:30 ~ 10:55	ウィンドファールの立地に伴う環境論争の解決に向けて ～事例研究と質問紙調査データ分析からの示唆～	馬場 健司 (電力中央研究所)
10:55 ~ 11:20	鳥類の保全と風力発電設備	古南 幸弘 (日本野鳥の会)
11:20 ~ 12:10	【特別講演】 風力発電とリスクマネジメント	松田 裕之 (横浜国立大学大学院)
	昼食(学生食堂) 見学会(風と光の広場等)	
13:30 ~ 13:55	風力発電の立地と住民意識	安藤 生大 (千葉科学大学)
13:55 ~ 14:20	風力発電事業における合意形成と 環境アセスメント	魚崎 耕平 (日本気象協会)
14:20 ~ 14:45	風力発電事業における環境アセスメント	祓川 清 (ユーラスエナジー・ジャパン)
	閉会の挨拶	牛山 泉(足工大・副学長)

*最新の情報は足利工業大学サイト <http://www.ashitech.ac.jp> の総合研究センターのページをご覧ください。